

煉獄エロイカ (1970)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 117分

初公開日 1970/09/26

【解説】

吉田喜重が山田正弘とともに執筆した脚本をもとにメガホンをとった作品。幾何学模様のような画面構成や前衛的かつ難解な内容など、吉田喜重らしさが炸裂している。

原子力機構で働く庄田力弥の家に、妻の夏那子がアユという少女を誘拐してくる。家にはアユの父親だという男が娘を連れ戻しに来るのだったが、その男はかつて前衛党で活動した力弥の同士だった。当時、彼らはアメリカ大使の誘拐を計画していたが、裏切りにより前衛党そのものが崩壊してしまったのだ。力弥はアユを犯すのだったが…。

【クレジット】

監督 吉田喜重

製作 吉田喜重

岡村精

脚本 山田正弘

吉田喜重

撮影 長谷川元吉

美術 山口修

編集 安岡洋之

音楽 一柳慧

出演 岡田茉莉子 夏那子

鴨田貝造 庄田

木村菜穂 浄子

牧田吉明 周

岩崎加根子 温子

武内亨 清

筒井和美 アユ